

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0148-1111, サービス名称: SecureRDP(サーバ版), 事業者名称: 株式会社SKサポートサービス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2017/10/19
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 株式会社SKサポートサービス
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1999年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 18年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須
	事業所数(国内、国外)		国内:1ヶ所	
	主な事業所の所在地		神奈川県(1ヶ所)	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 Cloud Service(クラウドサーバ、クラウドクライアント、ASP基盤提供、SecureRDP) デジタルサイネージ(クラウドサイネージR-Sign) Security (FogosPRO) IT Outsourcing Service(PCLifeCycleサポートサービス、PC資産管理サポートサービス) Application Performance Management(JENNIFER)
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 鈴木 栄二郎
			代表者写真	選択 記述有り(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述無し(*)
7	役員	役員数	選択 記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 898,382,906円(2017年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 30,000,000円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0148-1111, サービス名称: SecureRDP(サーバ版), 事業者名称: 株式会社SKサポートサービス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	選択	記述有り(*)
17		決算公告	選択	記述有り(*)
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係	株主構成	選択	記述有り(*)
19	取引関係	大口取引先	選択	記述有り(*)
20		主要取引金融機関	選択	記述無し(*)
21		所属団体	選択	記述有り(*)
- コンプライアンス				
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	記述有り(*)
23		専担の部署・会議体	選択	記述有り(*)
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	必須○	情報セキュリティ対策標準 第1.7版
				有
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	選択	記述有り(*)
				記述有り(*)
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	必須	有: 個人情報保護基本規程、障害連絡フロー	
			有: 個人情報保護基本規程	
- サービス基本特性				
27	サービス内容	サービス名称	必須	SecureRDP(サーバ版)
28		サービス開始時期	必須	2009/5/1
				無
29		サービスの基本タイプ	必須	ASP基盤サービス
30	サービスの内容・範囲	必須	中堅・中小企業向けオールインワンパッケージのPaaSサービス(クラウドサービス)。お客様の大切な業務サーバからその「中身」のソフトウェアやファイルに到るまで、堅牢なデータセンタに預けて安全に管理するサービス。お客様はサーバを所有することなく、月額料金で利用可能。お客様のPCとデータセンタの間をインターネットVPNを利用して接続し、仮想サーバの画面をリモートで操作して利用。なお、他社と連携して提供している「MyVPN」、「安心バックアップサービス」の他社部分は、今回の申請の対象範囲外です。	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0148-1111, サービス名称: SecureRDP(サーバ版), 事業者名称: 株式会社SKサポートサービス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		エイチ・アイ・シー株式会社とアライアンスを組み本サービスを提供。フリービット株式会社の「MyVPN」の指紋認証USBを使用して、セキュアなリモートアクセスを実現。株式会社日立システムズの「安心バックアップサービス」と連携して、BCP(business continuity plan)のために、ユーザファイルを別データセンタへ保存するサービスを提供。
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	アプリケーションは利用者にてインストール、設定し、カスタマイズする。
32	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	サービスの変更は1ヶ月前、終了は6ヶ月前に通知。
		告知方法		電話、メール、ホームページ、書面
33	サービスの変更・終了	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	有: 利用者は解約日までに必要なデータをローカルパソコン等へ移し替え、または仮想サーバをまるごとハードディスクに保管するサービスを利用して移行していただく。
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		有: 仮想サーバのデータをまるごと外付けハードディスクへコピーし、送付するサービス有。
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有: SecureRDPコールセンター 受付時間: 土日、祝祭日を除く平日9:00-17:00
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	無
		固定部分の課金方法		月額料金(CPU数、メモリ量、ディスク量に基づき段階的に課金)
36	サービス料金	初期費用額	必須	初期導入費¥87,000(インターネット100Mbps共用、センタ側VPNルータ、WindowsServer+TS-CAL3、セキュリティ対策ソフトの場合)~
		月額利用額		月額料金¥58,000(CPU数1、メモリ量1.5GB、ディスク量40GB、インターネット100Mbps共用、センタ側VPNルータ、WindowsServer+TS-CAL3、セキュリティ対策ソフトの場合)~
		最低利用契約期間		3年間
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	有: 初回利用契約期間の3年以内に解約をすることは可能。その場合は残存契約月数に15,000円(税別)を乗じた金額に解約手数料¥30,000(税別)を加えた金額をお支払必要。
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	有: 初回利用契約期間満了の3ヶ月前までに解約のお申出必要。また中途解約する場合も同様。
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	100.00%(2016/10/1~2017/9/30)
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン1、対象参照値99.5%以上
		サービス停止の事故歴		2016/10/1~2017/9/30の事故歴: 0件

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0148-1111, サービス名称: SecureRDP(サーバ版), 事業者名称: 株式会社SKサポートサービス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述有り(*)
42	サービス品質 認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	記述有り(*)
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	ホームページ記載「個人情報保護方針」「個人情報の取扱いについて」に従い個人情報を扱う。
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述有り(*)
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述有り(*)
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	週1回仮想マシンのバックアップを実施。ユーザファイルのバックアップは利用者担当。
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	2世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	有
49	サービス利用量	利用者数 (同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	記述有り(*)
50		代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	VMware vSphere
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	VMwareは、物理サーバ上で複数の仮想サーバを稼働させる仮想化ソフトウェア。運用や管理の機能が充実し、実績が豊富。
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	ヴィエムウェア株式会社
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	記述有り(*)
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0148-1111, サービス名称: SecureRDP(サーバ版), 事業者名称: 株式会社SKサポートサービス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	物理サーバ、ネットワーク(SW)のPING監視:5分毎
		障害時の利用者への通知時間		営業時間(9:00-17:00)内:2時間以内 営業時間外:翌営業日開始時刻から2時間以内
		障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	有
		時刻同期	必須	NTPサーバ
		ウイルスチェック	必須○	ウイルス対策ソフトを標準提供。 設定は利用者担当。
		記録(ログ等)	必須○	物理サーバ、仮想サーバでのVMwareログ(タスク、イベント)有。 保存期間は180日。 仮想サーバのWindowsイベントログ設定は利用者担当。
59	セキュリティパッチ管理	必須○	VMwareは毎月セキュリティパッチのチェックを行い、サービスへの影響に応じて更新。 仮想サーバのWindowsUpdateは利用者担当。	
- ネットワーク				
60	回線	推奨回線	必須	インターネットVPN回線
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	通信事業者によるインターネット回線、利用者側の接続回線については責任を負わない。
61	推奨帯域	必須	有:1Mbps程度での利用を推奨。	
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	パソコン: Windows Vista、7、8、8.1
		利用するブラウザの種類	必須	Windowsのリモートデスクトップ接続機能を使用。
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有
64		不正侵入検知	必須	IDS機能有
65		ネットワーク監視	選択	記述有り(*)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	利用者側: WindowsのログオンID、パスワード初期設定値を利用者で変更して使用。管理は利用者担当。 サービス提供側: 有
67		ユーザ認証	必須○	(1)基本は指紋認証。パスワードも可能。通信はSSL VPN。 (2)VPNルータ間接続。通信はIPsec VPNまたはPPTP VPN。
68		管理者認証	必須○	有
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	有:VPN(SSL,IPsec,PPTP)
70		その他セキュリティ対策	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0148-1111, サービス名称: SecureRDP(サーバ版), 事業者名称: 株式会社SKサポートサービス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	否: 地下部分はデータセンター専用構造、地上階は一般事務所スペース
72		所在地	必須	日本、関東
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須
	免震構造や制震構造の有無		無: K型耐震支柱(耐震型フリーアクセスフロア)(K型耐震支柱)	
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	有: バッテリーによる電力供給時間は10分程度。平常時はインバーター給電を行っており、停電時にはバッテリー給電となる。約40秒で自家発電機が起動され、電力が安定供給されるとインバーター給電に復帰する。
75		給電ルート	必須	変電所は2箇所2ルートで給電。
76		非常用電源	必須	有: 連続稼働時間は無給油で72時間稼働。(稼働中に重油の供給が可能であり、重油供給期間内は、連続稼働)
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	有: ハロン系ガス
78		火災感知・報知システム	必須	有: 煙感知器を使用した監視システム
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	有: 建物避雷針
80		誘導雷対策	必須	有: 受電設備についてはアレスタ(避雷器)で対応。(定格電圧: 8.4kV、公称放電電流: 6.4kA)
81	空調設備	十分な空調設備	選択	記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	有: 保存は最低1年間
		監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		有: 監視カメラは24時間/365日稼働。監視範囲はデータセンター出入口、及びサーバ室内は100%捕捉で死角なし。保存は最低1年間。
		個人認証システムの有無	有(個人別のICカードによる認証、サーバ室はそれに加え生体認証)	
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有: 媒体は保管室にて鍵付きキャビネットで管理。
		保管管理手順書の有無		有
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0148-1111, サービス名称: SecureRDP(サーバ版), 事業者名称: 株式会社SKサポートサービス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	サービス窓口 (苦情受付)	連絡先	必須○	SecureRDPコールセンターTEL 0120-814-538 https://www.securerdp.jp/index.html
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		総販売代理店 エイチ・アイ・シー株式会社 〒949-6101新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢493-5 TEL025-780-6171、http://hic.ne.jp/
86	サービス窓口 (苦情受付)	営業日・時間	必須	土日、祝祭日を除く平日9:00-17:00
		メンテナンス実施時間		上記時間帯以外
87	サービス窓口 (苦情受付)	サポート対応	選択	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)
		放棄率の実績値(単位:%)		記述有り(*)
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		記述有り(*)
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		記述有り(*)
88	サービス窓口 (苦情受付)	サポート範囲・手段	必須	リモートサポート、現地操作指導、現地導入サポート
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		遠隔操作、現地出張
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	物理サーバはクラスタ化、ストレージは2重化。物理サーバ障害時は、仮想サーバは別の物理サーバで自動リスタート。仮想サーバを稼働したまま、別の物理サーバに移動させる自動負荷分散機能有。
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	有: SecureRDPサービス仕様書、SecureRDP利用規約(ユーザ向け)
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)
		告知方法		1ヶ月前
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		電話、メール、ホームページ、書面
92	サービス通知・報告	障害・災害発生時の通知	必須○	有
93	サービス通知・報告	定期報告	必須	有: 月1回メールにて報告(オプション)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。